令和2年度下半期　財政状況の公表

（令和3年3月31日現在）

令和2年度下半期の筑紫野市の財政状況を公表します。

一般会計　459億4,440万3千円

●歳入

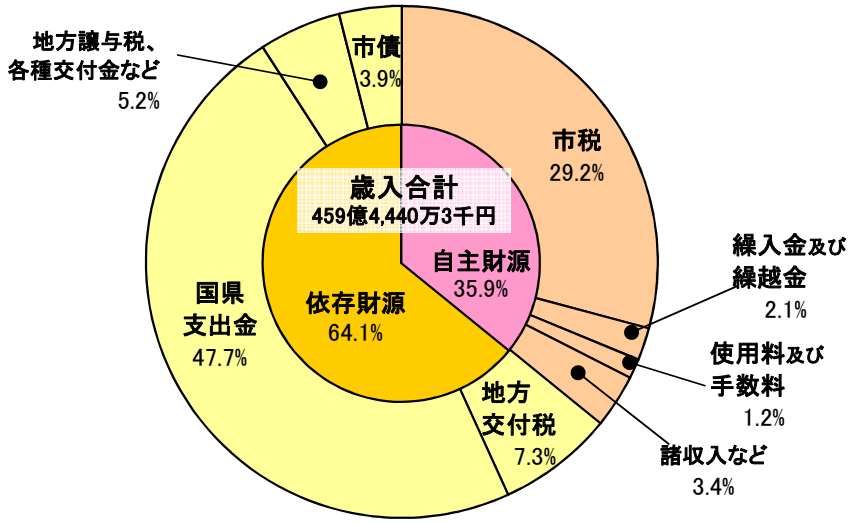
歳入とは、一会計年度内における市の収入のことをいいます。

収入の種類を表す言葉として、よく使われるのが、「自主財源」と「依存財源」です。

自主財源は、市税のように市が自主的に調達できるお金のことです。この自主財源の比率が大きいほど行政活動の自主性と安全性が高いといえます。令和2年度は、164億7,412万4千円で歳入総額の35.9%です。

依存財源は、国や県から交付されたり、割り当てられるお金です。令和2年度は、294億7,027万9千円で歳入総額の64.1%です。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策に伴う国庫支出金が計上されていることなどにより、依存財源の割合が例年より高くなっています。



●一般会計歳入予算

項目		収入済額	収入未済額	合計	構成比
自主財源	市税	135.86億円	△ 1.77億円	134.09億円	29.2%
	分担金及び負担金	3.03億円	0.56億円	3.59億円	0.8%
	使用料及び手数料	4.86億円	0.84億円	5.69億円	1.2%
	財産収入	0.83億円	1.39億円	2.22億円	0.5%
	寄附金	2.05億円	0.41億円	2.47億円	0.5%
	繰入金	0.05億円	1.02億円	1.06億円	0.2%
	繰越金	8.36億円	0.00億円	8.36億円	1.8%
	諸収入	5.81億円	1.44億円	7.25億円	1.6%
	小　計	160.85億円	3.89億円	164.74億円	35.9%
依存財源	地方譲与税	2.56億円	△ 0.12億円	2.44億円	0.5%
	利子割交付金	0.09億円	0.01億円	0.11億円	0.0%
	配当割交付金	0.48億円	△ 0.05億円	0.43億円	0.1%
	株式譲渡所得割交付金	0.62億円	△ 0.22億円	0.40億円	0.1%
	法人事業税交付金	0.71億円	0.15億円	0.87億円	0.2%
	地方消費税交付金	20.63億円	△ 3.09億円	17.54億円	0.2%
	ゴルフ場利用税交付金	0.35億円	0.08億円	0.43億円	3.8%
	環境性能割交付金	0.31億円	△ 0.04億円	0.27億円	0.1%
	国有提供施設等所在市町村助成交付金	0.01億円	0.00億円	0.01億円	0.0%
	地方特例交付金	1.22億円	0.00億円	1.22億円	0.3%
	地方交付税	33.68億円	△ 0.04億円	33.64億円	7.3%
	交通安全対策特別交付金	0.20億円	0.01億円	0.21億円	0.0%
	国庫支出金	177.84億円	12.36億円	190.20億円	41.4%
	県支出金	20.93億円	7.89億円	28.82億円	6.3%
	市債	12.08億円	6.02億円	18.10億円	3.9%
	小　計	271.73億円	22.97億円	294.70億円	64.1%
合　計		432.58億円	26.86億円	459.44億円	100.0%

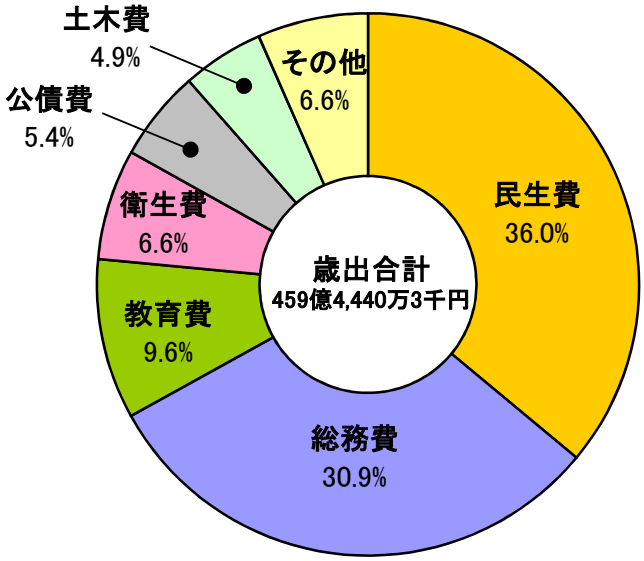
（※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しないことがあります。）

●歳出

歳出とは、一会計年度内における市の支出のことをいいます。

ここでは、各行政分野ごとに目的別に分類し、どのような行政目的のために支出されるのかを表しています。

この目的別分類は、各部課ごとの大まかな予算の比重を知ることができる分類法で、予算及び決算における款、項の区分を基準としています。



項目	支出済額	支出未済額	合計	構成比
民生費	138.75億円	26.82億円	165.57億円	36.0%
総務費	130.06億円	11.90億円	141.97億円	30.9%
教育費	31.31億円	12.61億円	43.92億円	9.6%
衛生費	27.33億円	3.05億円	30.37億円	6.6%
公債費	24.84億円	0.01億円	24.86億円	5.4%
土木費	17.16億円	5.30億円	22.47億円	4.9%
その他	23.36億円	6.93億円	30.29億円	6.6%
合計	392.82億円	66.62億円	459.44億円	100.0%

（※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しないことがあります。）

●歳出の目的別内訳

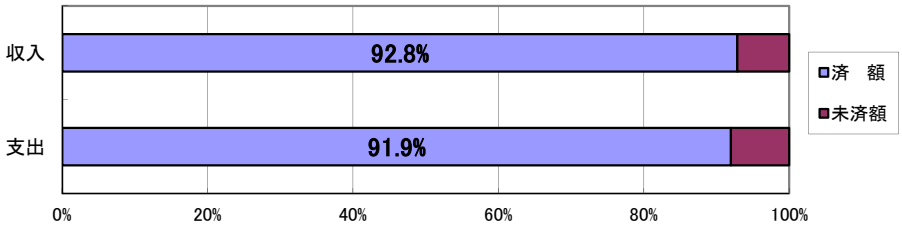
一般会計予算　459億4,440万3千円

〇民生費　165億5,717万5千円（36.0%）
　高齢者、障がい者、児童などの福祉の費用です。
〇総務費　141億9,669万2千円（30.9%）
　防災対策、情報化推進、戸籍・住民票などの費用です。
〇教育費　43億9,187万3千円（9.6%）
　小・中学校、幼稚園、生涯学習や文化・スポーツ振興の費用です。
〇衛生費　30億3,742万7千円（6.6%）
　ごみ処理、保健衛生などの費用です。
〇公債費　24億8,550万8千円（5.4%）
　国や金融機関などから借入れたお金の返済費用です。
〇土木費　22億4,674万7千円（4.9%）
　道路、河川、公園などの費用です。
〇その他　30億2,898万1千円（6.6%）
　・議会費　2億7,895万5千円
　・農林水産業費　5億4,073万2千円
　・商工費　9億2,458万4千円
　・消防費　11億7,543万4千円
　・災害復旧費　7,927万6千円
　・予備費　3,000万円

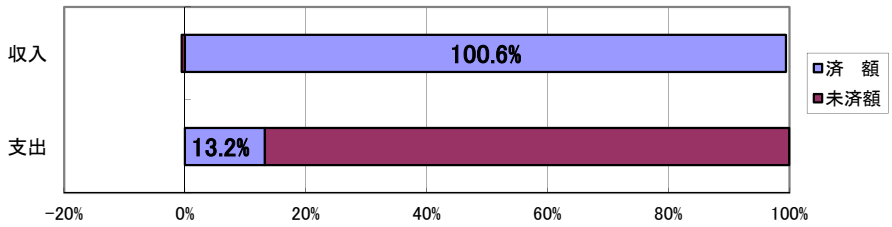
●特別会計

筑紫野市には、一般会計のほかに国民健康保険事業、介護保険事業などの決められた事業を行うための特別会計があります。

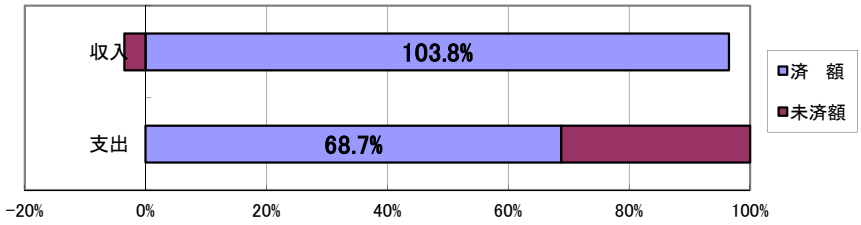
◇国民健康保険事業特別会計
予算　97億1,762万1千円
・収入済額　　92.8%
・支出済額　　91.9%



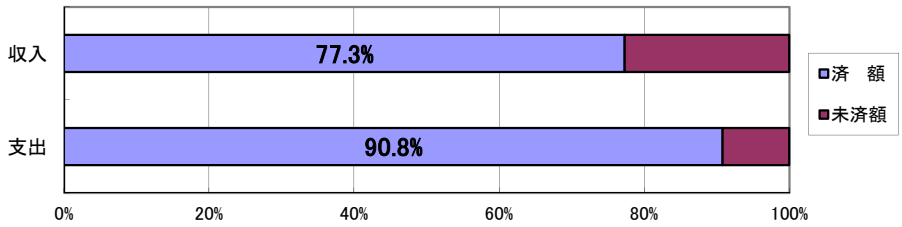
◇住宅新築資金等貸付事業特別会計
予算　1,960万9千円
・収入済額　　100.6%
・支出済額　　13.2%



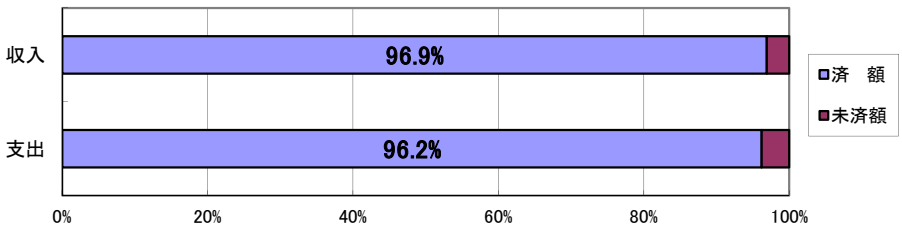
◇奨学資金貸与事業特別会計
予算　741万円
・収入済額　　103.8%
・支出済額　　68.7%



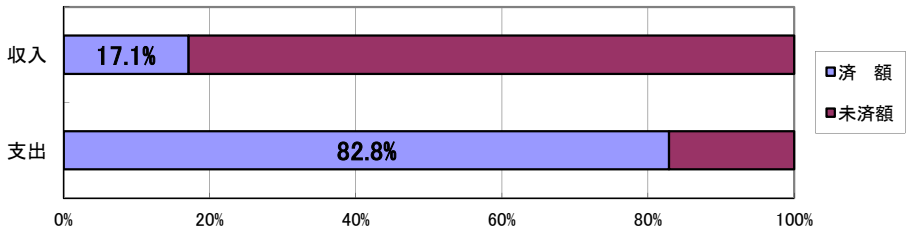
◇介護保険事業特別会計
予算　68億4,248万6千円
・収入済額　　77.3%
・支出済額　　90.8%



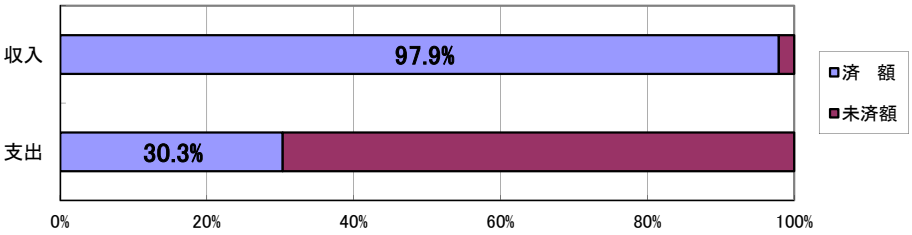
◇後期高齢者医療事業特別会計
予算　25億362万1千円
・収入済額　　96.9%
・支出済額　　96.2%



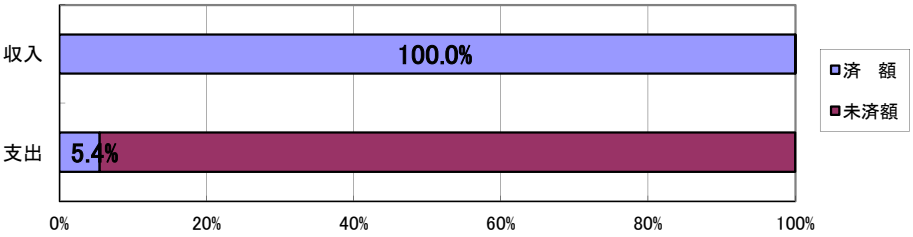
◇農業集落排水事業特別会計
予算　2億3,588万円
・収入済額　17.1%
・支出済額　82.8%



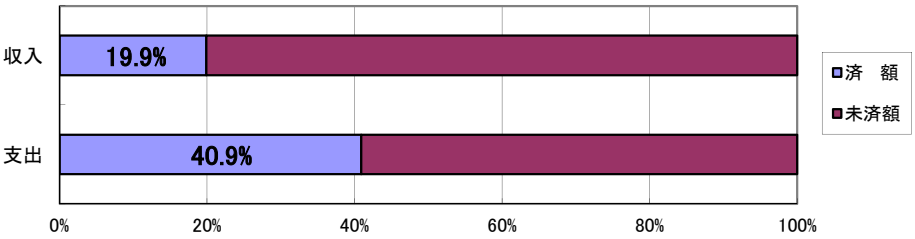
◇二日市財産区特別会計
予算　334万7千円
・収入済額　97.9%
・支出済額　30.3%



◇御笠財産区特別会計
予算　798万3千円
・収入済額　100.0%
・支出済額　5.4%



◇平等寺山財産区特別会計
予算　343万7千円
・収入済額　19.9%
・支出済額　40.9%



●市民の税負担状況

区分	収入済額
個人市民税	55億7,889万5,718円
法人市民税	7億5,075万2,050円
固定資産税	55億8,580万1,604円
軽自動車税	2億2,492万7,416円
たばこ税	5億2,286万6,243円
特別土地保有税	0円
入湯税	226万8,490円
都市計画税	9億2,048万785円
合計	135億8,599万2,306円

※入湯税は、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設の整備や観光の振興に要する費用に充てられています。

※都市計画税は、都市計画事業（下水道事業含む）又は土地区画整理事業等に要する費用に充てられています。

※令和3年3月31日現在の人口　104,941人

※市民一人あたりの市税負担額は、129,463円（135億8,599万2,306円÷104,941人）

●市債の状況

区分	市債現在高		一時借入金
	R1年度末	R2年度末（見込）	
一般会計	267億7,732万6千円	263億6,078万8千円	0円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	487万円	246万7千円	0円
農業集落排水事業特別会計	9億4,865万8千円	8億2,485万1千円	0円
合計	277億3,085万4千円	271億8,810万6千円	0円

●財産の状況

・基金　125億1,206万1千円（令和2年度末見込）

・土地、建物につきましては、令和2年度決算確定後に公表します。